

第7回 彦根市子ども議会の記録

彦根市議会へ行こう



**平成26年11月8日(土)
彦根市議会議場**

主催 彦根市議会・彦根市・彦根市教育委員会

議会ツアー（正副議長室）



議場での記念撮影

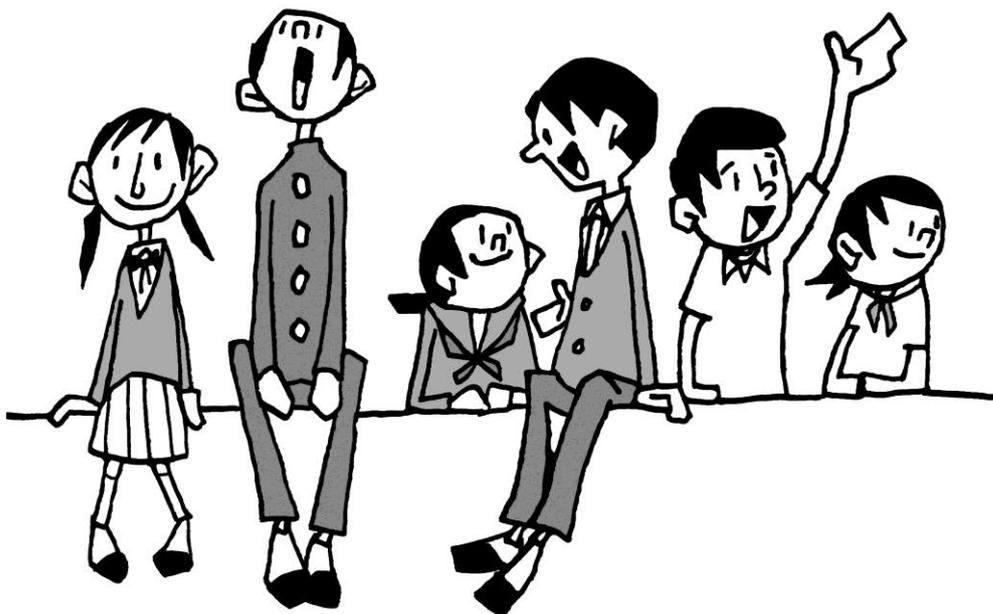


子ども議会での質問の様子



目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 子ども議会の出席者・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 子ども議員からの質問・提案・・・・・・・・	3
3 事前研修会から当日まで・・・・・・・・	4
○質問作成のための事前研修会（8月20日）	
○子ども議会リハーサル（11月1日）	
4 子ども議員の感想文・・・・・・・・	6～16



はじめに

子ども議会は、学校で学習する議会のことを、実際に体験してもらおう取組です。子ども議会は、子ども議員の皆さんに彦根市のことで疑問に思っていることや考えていることを質問したり、より良い彦根とするための提案をしたりすることを通じて、市の仕事や議会の仕組みを理解してもらい、より身近なものと感じてもらうために開催しました。

子ども議員のみなさんからの素直な目線での質問や提案に、大人たちが改めて気づくことも多く、とても実りのある議会となりました。

この冊子はその記録をまとめたものです。

子ども議会での経験がみなさんのこれからの成長に少しでも役に立てば幸いです。

彦 根 市 議 会
彦 根 市
彦根市教育委員会

1 子ども議会の出席者

子ども議会に出席された方々は次のみなさんです。

会議に出席した議員（22名）

1番	松浦智世さん	(城北小学校)	12番	池田直哉さん	(若葉小学校)
2番	高橋芽衣さん	(河瀬小学校)	13番	岩田悠真さん	(稲枝東小学校)
3番	藤井大夢さん	(金城小学校)	14番	安達大河さん	(鳥居本小学校)
4番	毛塚晃さん	(旭森小学校)	15番	西村柚奈さん	(城西小学校)
5番	上村咲佳さん	(稲枝北小学校)	16番	高松明日香さん	(城北小学校)
6番	立花ケイゾーさん	(金城小学校)	17番	樋口真有伽さん	(平田小学校)
7番	宮元思緒さん	(城東小学校)	18番	小林来生さん	(亀山小学校)
8番	内堀美咲さん	(城陽小学校)	19番	金子晴彦さん	(城南小学校)
9番	塚田寧大さん	(佐和山小学校)	20番	安居愛莉さん	(稲枝西小学校)
10番	中川伊織さん	(旭森小学校)	21番	平井直純さん	(高宮小学校)
11番	西田芽以さん	(稲枝西小学校)	22番	陌間紗佳さん	(城西小学校)

議場に出席した事務局職員

事務局長	田口達朗さん
事務局次長	廣瀬淳さん
書記	箕浦歩さん
書記	菊枝竜也さん
書記	高山喜市さん

会議に出席した説明員

市長	大久保貴さん	上下水道部長	寺田修さん
副市長	山根裕子さん	会計管理者	西田哲雄さん
企画振興部長	磯谷直一さん	病院事務局長	川嶋恒紹さん
企画振興部参事	疋田武美さん	消防長	吉村正樹さん
企画振興部参事	入江明生さん	教育長	前川恒廣さん
総務部長	若林重一さん	教育部長	安居勉さん
総務部危機管理監	辰巳清さん	文化財部長	長谷川隆司さん
市民環境部長	大倉浩さん	監査委員事務局長	寺村啓司さん
福祉保健部長	川寄孝さん	企画振興部次長	馬場孝雄さん
産業部長	萩野昇さん	財政課長	馬場完之さん
都市建設部長	山田静男さん		

2 子ども議員からの質問・提案

子ども議会では、子ども議員から次のような質問・提案がありました。

発言順	子ども議員氏名	質問内容
1	松浦 智世	歩行者が安全に横断できるような工夫を
2	高橋 芽衣	たちばな号の利用者数を増やすために
3	藤井 大夢	いじめをなくすために各校でも取り組みを
4	毛塚 晃	たばこの害について呼びかけては
5	上村 咲佳	非農用地をしばふ公園にしては
6	立花 ケイゾー	外国人が住みやすい社会にするために
7	宮元 思緒	私達の通学路を安全に
8	内堀 美咲	彦根城をずっときれいなまま残していくための取り組みを
9	塚田 寧大	利用しやすい図書館に
10	中川 伊織	彦根城を訪れた人が安全に観光を楽しめる道路を
11	西田 芽以	湖岸道路の交通事故防止対策を
12	池田 直哉	国体で彦根を人気ある街にするために
13	岩田 悠真	学校の授業にスポーツ観戦を取り入れてはどうか
14	安達 大河	彦根にもこども達が楽しく遊べるプールを作っては
15	西村 柚奈	みんなが理科好きになるように彦根市科学館をつくっては
16	高松 明日香	安全で自由に勉強できるし設を作っては
17	樋口 真有伽	お年よりが住みやすい、やさしいまちづくりを
18	小林 来生	琵琶湖をきれいにするための彦根市の取り組みについて
19	金子 晴彦	国体で彦根を訪れた人が利用しやすい交通手段の整備を
20	安居 愛莉	港をつくり、町を有名に
21	平井 直純	彦根城を世界遺産にして彦根を盛り上げるには
22	陌間 紗佳	災害による被害についての考えは

3 事前研修会から当日まで

○質問作成のための事前研修会（8月20日）

議長から、子ども議員選出書が交付されました。その後、質問の作り方や質問の仕方について、議員からの説明を受け、子ども議員としての活動を開始しました。子ども議員たちは、市役所の仕事についての質問や、議員への質問を重ねながら、11月8日の子ども議会に向け、質問を作成しました。



議員からの説明



質問作成の様子



○子ども議会リハーサル（11月1日）

子ども議員 22 人のなかから、3 人の議長が抽選により選出された他、子ども議会での子ども議員の質問の順番を決めるための抽選が行われました。また、子ども議会の進行の仕方について学び、議場で質問等の練習を行いました。子ども議会の本番では、実際の議会と同様に子ども議員が質問し、市長等が答弁することとなるため、議会の進行ルールを本番と同様に体験し、本番に備えました。



議長選出のための抽選

議席番号と発言順位の抽選



議場でのリハーサル

4 子ども議員の感想文

子ども議員の皆さんに、今回の子ども議会の感想を書いてもらいました。

議席番号 1 城北小学校 松浦 智世 さん

私は、一番にくじを引いたのに、発言順位が一番になってしまったので、ビックリしました。リハーサルときは、きん張して足がガクガクになってしまったけれど、本番は割とゆっくり発言することができました。

本番の時、答弁してくださった方が、とても分かりやすく丁寧な答弁してくださって、な



ぜ横断歩道がないのかなどよくわかりました。スタッフの皆さんもやさしい方ばかりで、たくさんのことを聞けました。

本当によい体験でした。スタッフの皆さんに感謝したいです。

それと、これからもよりよい彦根にしてほしいです。

議席番号 2 河瀬小学校 高橋 芽衣 さん

私が子ども議員に立候補した理由は、母にすすめられたのと、好奇心からでした。決まったときは、ほんの軽い気持ちでした。

11月1日のリハーサルで議場に入ったら、「責任重大だ。」と思いました。そして本番で失敗しないかと心配しました。

本番では、たちばな号の利用者を増やすために提案しました。担任の先生に文章を書くアド



バイスをしてもらい、自分なりの提案ができたと思います。教育長さんがていねいに答えてくださり、うれしかったです。

提案が終わり、自分の席についたら、きん張が解け気持ちよくなりました。

学校の先生と相談して教育長さんが言っていたことを検証したいです。

貴重な経験が出来ました。お手伝いをしてくださった市役所の方や先生に感謝します。

ぼくは、彦根市議会で、いじめについて質問させてもらいました。自分の学校でいじめをなくす取り組みをされていて、他にはどのようなことをしているのか、きもんを持って質問しました。質問するときは、とてもきん張しました。少しまちがえてしまいましたが、おちついて、大きな声で、はきはきとすることができました。



一番うれしかったことは、教育長さんが、たくさんいじめをなくす取り組みをされている学校があるとおっしゃったことです。その時、「やっぱり」と同時に「よかった」と思いました。他の学校で、いじめをなくす取り組みをされていることがわかったから、これから自分の学校でいじめをなくす取り組みを他の学校に負けないように活気づけて、いじめをなくしていきたいです。

ぼくが子ども議員を終えて思ったことは、議場の広さや様子におどろいたことです。また、このような所を見られただけでうれしかったです。議員としての経験をさせてもらって彦根市民としての自かくをもつことができました。なぜならば、自分が子ども議員という立場になって彦根市の発展について考えたり、子ども議員の質問に市長さんや副市長さんが答えてくれるというきちょうな体験をしたからだと思います。



ぼくは議会までに何回も練習してきました。そして、当日をむかえた時はものすごくきん張しましたが、最後まで自分の意見を言い終えた時のすごく安心した気持ちはいまだに覚えています。これからもいろいろな経験を通して彦根がよりよい環境になるよう考えていこうと思いました。

議席番号 5 稲枝北小学校 上村 咲佳 さん

私は、議長に立候補しました。でも、リハーサルの時に議長席にすわると、どの席よりも高くてびっくりしました。リハーサルなのに緊張して、声が小さくて本番が不安になりました。だから、家で本番までの1週間、頑張って練習しました。当日になり、学校の先生とお母さんが見守るなか、いよいよ議長をする時がやってきました。



すると、家で頑張ってきたので大きな声で堂々と話せました。議長としての役目が果たせたので良かったです。また、質問する時も議場にいるみなさんに、私の言っていることが伝わるよう、頑張って質問しました。答弁された人の方を向き、熱心に答弁を聞きました。納得のいく答弁で、とても気持ち良かったです。



一度は市議会が見たいと思っていました。その夢が叶って良かったです。また、議会に参加することができて、議長席にもすわることができました。彦根市子ども議会は思い出に残る楽しいものでした。ありがとうございました。

議席番号 6 金城小学校 立花 ケイゾー さん

子ども議会は、初めてでした。人生一回だけの子ども議会でした。ぼくは、議会をするところに入ったしゅん間「大きいな!!、すごいな!!」と思いました。議会中とても緊張しました。質問をする時にも、まちがえないように気をつけて、とても緊張しました。子ども議会に参加してよかったと思って、答えた人は、何を言ったか忘れてしまったけれど、ほんとうに外国人が住みやすい社会にしてほしいと思っています。



子ども議会は忘れられない思い出になりました。子ども議会はとても楽しかったと思いました。来年もいろんな人が子ども議会に参加したらいいなと思います。これからも、学校や彦根市を外国人が住みやすい社会にするために、学校の活動が続いてほしいです。

私は最初、先生から子ども議会の話聞いた時、とてもおどろきました。でも、城東小学校代表ということなので、がんばろうと思いました。質問原稿用紙を書いたりしている時は、とても真げんに考えることが出来たと思います。むかえた本番は、リハーサルもきん張したけれど、リハーサルよりもぼう



ちょう席にすわっていたりする人が多かったので、よけいにきん張しました。私の出番が来た時は、とりあえず落ちついて、本番の前に言われた通りに、ゆっくり大きな声でがんばろうと思いました。でも、少し早い言い方だったので、そこが直せたらもっと良かったなと思います。答えてくださった方もとても参考になったので良かったです。

今回、このようなことをやらせていただいて、本当にありがとうございました。とてもいい経験になってよかったと思います。この経験をこれからも活かしたいです。

私は、子ども議会に出て「彦根城をずっときれいなまま残していくための取り組みを」という提案をしました。当日、議場へ行った時はあまり緊張していませんでした。でも 7 番の方が話している時から、すごく緊張しました。ついに私の番がきました。マイクの前に立って一礼し、リハーサルで練習したとおりにゆっくりとていねいに言いました。大きな声で言えるかとても心配でしたが、落ちついて大きな声で、はっきりと言えました。



提案し終わると文化財部長さんが分かりやすいように、くわしく説明してくださいました。

市役所の方々が彦根城のことを考えていてくださったということが分かり、とてもうれしかったです。

子ども議会に出ることは、一生に一度しかないような貴重な経験になりました。今回、子ども議会に出たことを、ずっと忘れずにいたい。議会に出させていただきありがとうございました。



ぼくがこの子ども議会に出て思ったことは、議員の人は、議場というところで、質問や提案をやっていてすごいなということです。ぼくがやると、とてもきんちょうして大変だったことを仕事としてやるというのを考えると、応援したくなるくらいのことで、ぼくは、そんなところで質問できてうれしかったし、いい経験になったと思います。



また、子ども議会で難しかったのが、質問を考えるのとリハーサルです。質問は、初めにいくつか考えた中で図書館を選んだのですが、それを原稿にするのが思ったよりも大変でした。リハーサルでは、市役所の中を見せてもらって、議長室に書類等が山積みになっていて、「議長って大変なんだなあ。」と思いました。

議場に入るときんちょうしたけれど、大きな声でふきとばしました。このように難しいところがあるから、とてもやりがいを感じました。ありがとうございました。

ぼくは子ども議会をして、本当に良かったと思いました。理由は、みんなの町そして彦根市をよりよくするために話し合えたからです。ぼくは、ずっと彦根城の車の通りが激しく、観光をする人が危険とっていて、そのことを話せて良かったです。



本番はとてもきんちょうしました。心臓がドキドキして、まちがえたらどうしようと思いました。



でも、大きい声で話せて、ほとんどまちがえずに言えて、うれしかったです。

なかなかできない体験をすることができて良かったです。大人になったらこの体験をいかして、こういうところで働きたいな、と思いました。

これからもいろんなことにちょうせんしたいです。

「11番 西田 芽以さん」

自分の番がくるまでは、ずっときん張していましたが、議長が私の名前を呼んだ時、なぜかきん張はなくなりました。失敗をしたけれど、自分の思うことはしっかりとゆっくり話せたと思います。

私の考えに、ていねいに答えてくださり、本当に良かったです。「今後も、横断者が安全に横断できるように県等にお願いします。」と言ってください、安心しました。



そして、自分の番が終わると、すぐにきん張はなくなりました。きん張がなくなると、他の人の質問も落ちついて聞けました。その通り、と共感することも多く、とても勉強になりました。

本物の議場で質問することができて、とてもうれしいです。議場のきん張感も、質問の仕方も今後にかせるといいです。

お世話になったみなさん、本当にありがとうございました。



ぼくは、この子ども議会で、一生にあるかないか分からない貴重な体験をすることができてよかったです。

彦根市は、10年後に国体の会場になることに決まりました。そこでぼくは、彦根市は、国体に向けて、今後、どのような取組をしていくのか疑問に思ったので、子ども議会で提案しました。

子ども議会では、ぼくは最初から自分の番がくるまで、とてもきんちょうしました。ぼくの番になって、たくさんの方の前で意見を言いました。ぼくの意見は、市長が答えてくださり、今後検討していくと話してくださいました。自分の意見を彦根市に反映させることができうれしかったです。10年後の国体が楽しみです。



この子ども議会で、自分は大きく成長したと思います。大人になっても、彦根の市民として、彦根をよりよくするために、自分の意見をしっかりと持つようにしたいです。



議席番号13 稲枝東小学校 岩田 悠真 さん

ぼくは、「学校の授業にスポーツ観戦を取り入れてはどうか」という質問をしました。とても丁寧な答弁をいただきうれしかったです。

また、他の人の質問や提案を聞くと、様々な考えや理想があるのだと感じました。同じこの彦根市の6年生でも、図書館に近いか遠いか、交通量が多いかどうか、自分や身近な人がどういった人なのかによって、質問内容もちがいました。それに対する答弁も自分は「賛成！」「ぜひ取り入れてほしい」と思っても、「反対だ！」「やめてくれ」という人もいることに改めて気付かされました。

今回、子ども議会で貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

また、少年少女国連大使に参加された松宮さんの活動報告を聞き、子どもでも世界と関われるなんてすごいと思いました。



議席番号14 鳥居本小学校 安達 大河 さん

ぼくは、子ども議会の説明を先生から聞いて少し興味を持ちました。ちょうど、市内には遊べるプールがないので、このことを聞こうと思いました。

そして、子ども議員として会場に自信を持っていきました。すると、全部本格的だったのでビックリしました。けれど、来たからにはしっかりしようと思いました。

リハーサルでは、いろんな部屋を見学しました。すごくいい気分になりました。そして、本番しっかり言えるかドキドキしていました。順番がぼくの番になった時、自分の名前と議席番号を言い、前に出ました。その時、一番緊張感が高まりました。同じ所を二度読んでしまったのが残念です。でも、終わったら気持ちが楽になりほっとしました。

僕は、子ども議会に参加して、いい体験ができたので、よかったです。いつか、ぼくの提案が実現できることを願っています。



私は、城西小学校を代表して子ども議会に参加することになったとき、うれしさと不安でいっぱいでした。見に来てくれる家族や先生達に「がんばれ。」「応援してるよ。」と言われて少し不安がやわらぎました。



本番当日、私は第3グループの議長をしました。議長の役になると、議場にいる子ども議員さんや観客の方々、答弁者も見わたせ、この議会を進行させる重要な役目なのだと感じました。緊張した一方、「絶対に成功させたい。」と強く思い、役目を果たすことができました。

私の提案は、理科好きを増やすために、彦根市科学館を作るというものでしたが、すでに理科好きを増やす取り組みが始まっていることにとってもおどろきました。私もそのような取り組みに参加し、いろいろ体験してみたいと思いました。



子ども議会では、普段なかなかできない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

今回の経験をこれからの学校生活に活かしてがんばりたいと思います。

私は、この子ども議会に参加してとても良い体験ができました。

当日、自分の番が近づくとつれ、失敗しないだろうか、と不安でいっぱいになりました。

2回目の休憩が終わり、ブザーがなった時、とても緊張してきました。でも、提案する時は、練習通り出来ました。私の提案に答弁してくださったのは、教育長さんで、とても分かりやすかった



です。そして、質問していない事までわざわざ教えてくださったので、とてもためになりました。

今回の子ども議会で学んだたくさんの事を今後の生活のなかで活かしていきたいです。

ありがとうございました。

今回は、貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございます。

私は、6年生になるまでは子ども議会のことを何も知らず、選ばれたときはすごく楽しそうだなと思っていました。でも、8月の事前研修でどんなことをするのかを聞いたとき、「本当にこんなことをするのか?」と思いました。



リハーサルで初めて議場に入ったときは、その広さに驚きました。すごくえらい役職の方が前に座っておられるのを想像すると、とてもこわくなり、実際に毎回質問されている市議会議員さんは、すごいな、と思いました。



本番は、原稿をゆっくり、はっきりとすることができ、質問の時間もだいたい予想通りうまくいきました。市長さんの答弁もとてもわかりやすかったです。

一生に一度、できるかできないかの貴重な体験で、私は学べたことがたくさんありました。今後もこの体験を通じて学んだことを活用したいです。本当にありがとうございました。

ぼくが子ども議会に出て感じたこと、分かったことは2つあります。

ひとつめは、学校代表として議場に立ち、議会に自分の提案を発表する時にとってもきんちょうしたことです。あの時のきんちょうは、今でもよく覚えています。でも、きんちょうした反面、学校代表として議会に出ているんだということも強く感じ、がんばろうというやる気も出ました。



ふたつめは、先生・友達・家族の支えです。学校や家で何度も練習をした時にアドバイスをくれたり応援してくれたので勇気づけられました。みなさんに感謝したいです。



今回、大勢の人の前で自分の考えをしっかりと伝えることができ、とても満足しています。そして今後も自分の住んでいる彦根を今よりより良くしていきたいと強く思いました。子ども議会に出ることができ小学校生活の中で貴重な体験となりました。今まで支えてきてくださったみなさん、ありがとうございました。

ぼくは、この子ども議会に参加して、「国体で彦根を訪れた人が利用しやすい交通手段の整備を」質問をしました。うまく質問ができるかと不安だったけれど、しっかり伝わるようにはっきりと大きな声で話すように心がけました。

すぐに環境は変わらないかもしれないけれど、みんなが興味を持って質問することによって住み



やすい街づくりにつながっていくということがわかりました。

議会の仕組みを身を持って体験できたことが良かったです。いろいろお世話になり、本当にありがとうございました。



今までに、ニュースや新聞で議会を見たことがあります。子ども議員として、実際議場で発言するとは夢にも思いませんでした。

学校では、これまでに、計画委員会の委員長として、運動会等でたくさんの人の前で話すことは、何度かありました。しかし、今回は、今までにない緊張感がありました。



私の順番は20番。いざ名前を呼ばれると、それまでの緊張はなくなり、落ち着いて質問をすることができました。実は、自分の番まで他の子ども議員の質問内容を聞いていて、大人さながらであるのに対し、私の質問は、夢のようなことを投げかけたことが少し気がかりでした。だけど、市役所の方はわかりやすく、真剣な答弁をしていただき、とても勉強になりました。



翌日の新聞に、子ども議会の事が載っていました。本当に貴重な経験をすることが出来てうれしかったです。お世話になったみなさん、ありがとうございました。

ぼくは高宮小学校の代表として子ども議会に参加しました。リハーサルで議場に入った時に、議場がとても広くて驚きました。リハーサルでは、きん張から早口になり、礼もしっかりできませんでした。だから、本番はゆっくり言えるよう家で何度も練習しました。

本番では、順番が最後から二番めだったので、とてもきん張しました。でも、練習通りゆっくりと大きな声で言えてよかったです。

ぼくの質問に、副市長さんがとても丁寧に答えてくださったので、うれしかったです。世界遺産になるには6つの条件のうちどれかを満たすことが必要だなんて、知りませんでした。どれかの条件を満たして、彦根城が世界遺産になればいいなと思いました。

この子ども議会を終えて、彦根市のことがより身近に感じられるようになりました。ぼくたち子どもの意見を聞いていただけて、とてもうれしかったです。子ども議会を開いてくださり、ありがとうございました。



私は、リハーサルのくじ引きで第一グループの議長になりました。議員になっただけでも不安だったのに、自分がこんなに大きな役をするなんて、それもセリフが一番多いグループなんて、と心配でした。でも、いろいろな人が教えてくれたり、励ましてくれたので、安心して本番をむかえることができました。質問のときに、



危機管理監さんがこちらを見てうなずかれたとき、緊張がほぐれ、自分の意見が認められている、ととてもうれしかったです。

いろいろと大変なこともあったけれど、やって良かったと思えるような経験になりました。小学校を卒業して大人になっていくなかで、この子ども議会で学んだことを生かしていきたいです。



第7回彦根市子ども議会の記録 彦根市議会へ行こう
平成27年(2015年)1月発行

彦根市議会
彦根市
彦根市教育委員会

〒522-8501 彦根市元町4番2号

編集：彦根市議会 議会開放推進委員会
彦根市教育委員会事務局学校教育課